

ICT教育の着実な推進を

町長「教育は未来への投資」という姿勢で取り組んでいる



録画を配信



横山和浩議員

ICT教育の推進

問 ICT教育の導入目的や、人づくりへの思いは。

町長 町長就任以来、「地域づくりは人づくり」を根底に「教育は未来への投資」という姿勢で積極的にさまざまな事業を進めてきた。

本格的に取り組んでまだ2カ月と実績はほとんどない状況。現在はコロナウイルス感染症対策に万全を傾注している。

教育長 ICTを活用する能力は学

校の標準になると考えるが、タブレット端末の導入により劇的に学習のやり方が変わるのではなく、学びを深める道具としての活用を指したい。効果的な活用はさまざま考えられる。

問 学校ごとに差が出ないよう支援を。

教育長 各校の代表の教職員を通じて情報共有を図ってきた。重点指導項目を作成し、町内で統一して取り組むことで指導のばらつきを抑えるよう計画している。

問 情報活用能力の育成にあたり、図書室や図書館の活用は。

町長 重要と思うが、ICT教育の活用が進んでから、研究が必要と認識している。

先生の研修機会

問 先生の研修機会の充実を。また、先生方の負担軽減のため、働き方改革も意欲的に進めてほしい。

教育長 教職員の指導力向上のため、研修動画の視聴や実践研修などを行っているほか、各校の推進リーダーに効果的な活用方法を研修している。また、実践の共有や各校担当との日常的な情報交換により活用を促進する。ICT環境の活用により教職員の負担軽減を図り、実践する先生ながら、集合研修や状



屋外活動にもタブレットを活用

況に応じた個別研修などの効果的な研修を行いたい。

問 スムーズな導入にはトップダウンも必要と思う。学校経営者を対象とした研修などはどのように行うのか。

町長 スタートして日が浅く、コロナ対策にも取り組んでおり、まだそこまで至っていない。指導員も配置しており、リーダーの役割を認識して経営にあたっていただきたい。

地域の理解が必要

問 理解を深めるための取り組みは。

教育長 お便りやアンケートなどの電子化なども研究しているが、心通わす顔の見える関係づくりとのベストミックスを模索していく。

教育次長 これまでも広報などで周知を進めてきたが、学校運営協議会も貴重な情報共有の場になると考えている。